

肝細胞癌の治療成績や予後等に関する研究

1. 研究の対象

2005年1月～2026年12月に当院で肝細胞癌の治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

【背景・目的】

肝細胞癌は高頻度に再発を認める疾患であり、治療法は改善の余地があります。本研究は埼玉県立がんセンター消化器外科の肝細胞癌の患者の診療データを用いて、術前所見や臨床病理学的な特性、予後、治療の効果・安全性に対して適切な解析を実施することを目的とします。本研究で得られた結果を新たな治療法を検討する資料とすることに意義があります。

【方法】

当院の診療録・データベースの情報を収集し、解析することで実施されます。

研究実施期間：研究許可日より5年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

年齢、性別、身長、体重、病歴、術前治療歴、術前治療の内容、血液検査、画像検査、手術記録、術後合併症の発生状況、病理記録、術後経過 等

4. 研究に用いる試料・情報の取得方法

当院の診療録・データベースから情報を取得します。

5. 試料・情報の公開

本研究成果については、年に1度所定の文書により研究の進行状況を病院長宛てに報告し、更に学会、論文等で報告致します。学会発表や論文報告にあたっては氏名など個人が特定できる情報は削除して行います。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780

電話番号：048-722-1111

埼玉県立がんセンター 消化器外科 小倉 俊郎（内線 5058）（研究責任者）

埼玉県立がんセンター 消化器外科 北村 圭（内線 5044）

-----以上